

ほゆう

会報 150号

平成 18 年(2006) 12 月例会時発行
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620



例会の案内板

☆ 平成 19 年 1 月例会 取手七福神初詣W 14km (例会リーダー 早川 進)

日時/1月14日(日) 9:00 団体歩行

集合/JR 常磐線取手駅西口デッキ (案内あり)

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解散/JR 常磐線取手駅東口 15:30 頃

コース/取手駅～本田作左墓～光明院～普門院～かたらいの郷(WC)～明星院～福英寺～東谷寺～相親水公園(WC・昼食)～念仏院～長禅寺～取手駅東口

○ みどころ/「一筆啓上～」で知られる本田作左の墓から七福神を巡り、利根川のゆったりした流れを見ながら取手宿へ入ります。相馬霊場 88 番札所でもある長禅寺で解散します。

☆ 1 月平日ウォーク 我孫子で史跡散歩 14km (担当リーダー 市川 操)

日時/1月24日(水) 9:00 団体歩行 ※月例会参加票をご持参下さい

集合/JR 常磐線我孫子駅徒歩 2 分 我孫子ふれあい広場 (案内あり)

参加費/会員 100 円・県内歩会々員 200 円・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解散/香取神社 15:00 頃

コース/ふれあい広場～北星神社～手賀沼公園(w c)～志賀邸跡～親水広場(昼食・w c)～水戸・布川街道道標～我孫子脇本陣跡～香取神社

○ みどころ/東西に長い我孫子市のうち、今回は我孫子駅周辺に限って観歩する事にした。手賀沼を見下ろす高台の古墳や、大正時代の白樺派と言われる文人達の居住地跡が中心ですが、コース的には趣を変えてみました。

2 月平日ウォーク 本埜村の白鳥を見る 14km (担当リーダー 高桑 三郎)

日時/2月7日(水) 9:00 団体歩行 ※月例会参加票をご持参下さい

集合/JR 成田線 小林駅 徒歩 8 分 浅間山公園 (案内あり)

参加費/会員 100 円・県内歩会々員 200 円・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解散/成田線 小林駅 1400 頃

コース/小林駅～浅間山公園(出発式)～小林牧場～本埜スポーツプラザ(昼食・w c)～白鳥飛来地～なかうし東公園(解散式)～小林駅

○ みどころ/当日は何羽の白鳥が来ているか、お楽しみ下さい。但し極寒の時期なので天候によっては、現地でコース変更や中止をしますのでご了解下さい。

1. やあ!お早よう 明るい挨拶 さわやかに

平成 19 年 2 月例会 総会 W 10km (例会リーダー 中山 弘)

日 時 / 2 月 18 日 (日) 12:30 団体歩行

集 合 / JR 北柏駅徒歩 10 分 柏公園

参加費 / 県内歩会々員無料・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解 散 / 東武野田線 新柏駅 16:00 頃

コース / 柏公園～柏ふるさと公園～北千葉導水センター (WC)～戸張河岸標柱～文京区柏学園～名戸ヶ谷小～増尾城址公園 (WC)～法林寺～新柏駅

みどころ / 午前中は総会を行います。昼食後、冬枯れの手賀沼遊歩道から戸張地区を通り、増尾城址公園で休憩して法林寺から新柏駅まで歩きます。

ふぁみりーウォーク

この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。
「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100 円)
集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 平成 19 年 1 月 20 日(土) 流山の七福神 約 9km (担当: 和田 武年)
集合: TX 線・東武野田線流山おたかの森駅 解散: JR 常磐線南柏駅

☆ 平成 19 年 2 月 17 日(土) 逆井から六実へ 約 9km (担当: 平嶋 徳子)
集合: 東武野田線 逆井駅 解散: 東武野田線 六実駅

北総歩会へのネット

明るく・楽しく・和やかに

略号...明



平成 18 年 11 月 8 日 平日ウォーク

「秋展の風土記の丘へ」を担当して

リーダー 市川 操

「平日ウォークの試行」ということで急遽開催する事になり、9月号の「ほゆう」にその案内を載せるという時間的制約の中で、私の最も苦手とする暑い最中の下見を余儀なくされた。7月に2回、一人で歩き大体の構想をまとめた。「関東ふれあいの道」は決まりで、安食ではどこを取り入れるか? 風土記の丘の中をどう回るか? 距離と相談しながら。暑いのは苦しいことだが、良い事もあった。坂田が池の蓮は見事で何人もの見学者が来ていたし、風土



記の丘の至る所に山百合が咲き競うかのように堪能させてくれた。当日は自由見学とさせてもらったが、「房総のむら」もゆっくり見て回る事が出来た。14km くらいにまとめ、担当の後藤さん、高桑さんと一緒に歩いてもらったのも8月末の暑い日だった。

2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕

平日ウォークなので「役員の参加者が少ないのでは」と心配してか、鈴木さんから「事前に歩いておきたい」との申出があり、10月下旬に点検の意味も含めて一緒に歩いた。あとは天候次第と言う気持ちで当日を迎えることが出来た。

当日は秋の行楽日和と言うほどの好天に恵まれ、楽しい1日になりました。参加者の皆さん、多数の役員さんにも応援を頂き本当にありがとうございます。御座いました。

如何に沢山の方に参加して頂けるか、意見・ご指摘など申し付けて頂ければ幸いです。2回の試行を終えて、来年（平成19年度）からの平日ウォークを成功させる為にも役員会としても考えますが、よろしくお願ひいたします。（担当：後藤 章・高桑 三郎）

平成18年11月19日 月例会



「県境のまちウォーク(2)」を担当して

リーダー 藤井 順一

「県境のまちW」の1回目はH14.3.31に開催、「凧と桜とグライダー」の副題で埼玉県庄和町から千葉県関宿町を歩いています。県境のまちとは、現在合併して野田市となっております旧関宿町を指しています。関宿町は千葉県の最北端に位置し、利根川と江戸川に囲まれた南北12kmの細長い地域になります。両河川が県境になることから、まさにこの地域はタイトル通りの「県境のまち」になる訳です。



煎餅の喜八堂

さて今回は、午前中に千葉県側を、午後は埼玉県側を歩く16kmのコースを設定致しました。途中の清泰寺では住職ご夫妻のお出迎えを受け、喜八堂さんでは会長ご夫妻より試食のお煎餅やお茶の接待もあり、両ご夫妻には本当に有難う御座いました。また、「近代将棋の父」関根名人記念館では特別展を見学、龍Q館では「ウルトラマン」や「北の国から」のロケ地に使われた話や、巨大な地下施設の説明を受け、12万5千年前の貝の化石等も見学しました。

旧関宿町は交通の便が悪いため、コース作りが難しく例会などではなかなか歩けません。今回の案内も関宿のごく一部でしたが、最北端の関宿城付近には由緒あるお寺さんや遺跡もたくさん有り、城下町の面影が残っています。木間ヶ瀬地区には将門伝説の地も多く、自然の豊かな田園地帯が広がっています。また、両河川の堤防上には自転車道も整備され、冬の快晴時には男体山・女峰山等の日光連山、赤城山等の上州の山々、浅間山・秩父連山・富士山までが遥かに見る事が出来ます。余談ですが話題となりました映画「三丁目の夕日」のラストシーンの夕日の光景は、利根川土手の茨城県坂東市側から関宿側を撮ったもので、このような美しい夕日も見られます。機会があれば「県境のまち(3)」でまた関宿をご案内させて頂きたいと思ひます。

今回は北総歩会きっての雨男の称号どおり、大変辛い雨中のウォークになってしまいました。遠い所までわざわざおいで頂きました、参加者の皆様方に心よりお礼申し上げます。本当に有難う御座いました。（担当：後藤 章・清水 完浩）



龍Q館→

北総歩会員情報

さる 11 月 23 日 (木) 午後 2:00 より、柏西口第二公園管理事務所において第 6 回役員会が開催され、平成 19 年度事業計画 (案) の骨子が最終検討されました。また、年間完歩の対象行事についても検討され、下記の案が総会に提案されます。

《JWA・CWA 関連行事》 4 行事

3 月 10 日 (土) 五街道クリーン W	1 月 25～28 日 第 6 回伊能フォーデー W
4 月 29 日 (日) 第 4 回大正浪漫 W	10 月 13 (土) 歩きたくなる道 500 選(運河)

- * 五街道クリーン W は五街道のいずれに参加しても行事参加とします。
- * 第 6 回伊能大会は 4 日参加でも 1 日参加でも行事参加とします。
- * 北総歩主管行事：第 4 回大正浪漫 W・歩きたくなる道 500 選 (利根運河～柏の葉)

《北総歩こう会 月例行事》 11 行事

1 月 14 日(日) 取手の七福神	7 月 22 日(日) ビール工場見学ウォーク
2 月 18 日(日) 総会ウォーク	8 月 4 日(土) ミニナイト江戸川の花火を見る
3 月 25 日(日) 都電荒川線を歩く	9 月 23 日(日) 鮮魚街道を歩く
4 月 7 日(土) 小貝川フラワーカナル	10 月は 500 選の道へどうぞ
5 月 20 日(日) 清水公園の花を見る	11 月 18 日(日) 神明・六木遊歩道
6 月 24 日(日) リバーサイド W	12 月 9 日 (日) 江戸川霊場めぐり

- * **年間完歩対象者** (1 行事増えます)
(JWA・CWA 4 行事+北総歩 11 行事) = 15 行事×70% ≒ **11 行事参加者**

《北総歩こう会 平日ウォーク》 9 行事

1 月 24 日 (水) 我孫子の史跡巡り	9 月 5 日 (水) 松戸の史跡巡り
2 月 7 日 (水) 本埜村の白鳥を見る	10 月 3 日 (水) 手賀沼周遊
3 月 7 日 (水) 沼南の史跡 (将門伝説) 巡り	11 月 7 日 (水) 野田の史跡巡り
5 月 9 日 (水) 亀戸天神から深川へ	12 月 19 日 (水) 相馬霊場巡り①
6 月 20 日 (水) 水元公園のあやめを見る	_____

- * 平日ウォーク参加手帳に捺印して 10 回毎に粗品進呈します。ただし手帳紛失者は無効とし、再発行はしない。

《北総歩こう会 ふぁみりーウォーク》 12 行事

1 月 20 日 (土) 流山の七福神巡り	7 月 21 日 (土) 早朝 W 手賀沼公園から柏へ
2 月 17 日 (土) 逆井から六実へ	8 月 18 日 (土) 早朝 W 北柏から新柏へ
3 月 17 日 (土) 宿場シリーズ松戸の宿と戸定邸	9 月 15 日 (土) 鎌ヶ谷の寺社巡り
4 月 21 日 (土) 春の清水公園	10 月 20 日 (土) 取手の寺社巡り
5 月 19 日 (土) 新緑の皇居一周	11 月 17 日 (土) 紅葉の柏の葉を訪ねて
6 月 16 日 (土) 里見公園からじゅんさい池	12 月 15 日 (土) 北小金から南柏へ

平成 19 年度の継続手続きをやっております

12 月の例会・ふぁみりー W の時に手続きをして下さるようお願い致します。継続の手続きが遅くなりますと『日本ウォーキング協会』への手続きが遅くなり『あるけ新聞』がお手元に届かなくなる恐れがあります。尚、申込書の無い方は事務局まで申し出て下さい。

会員証に **平成 19 年 1 月**迄と記載されている方が対象です。

歩々悠々雑学帳

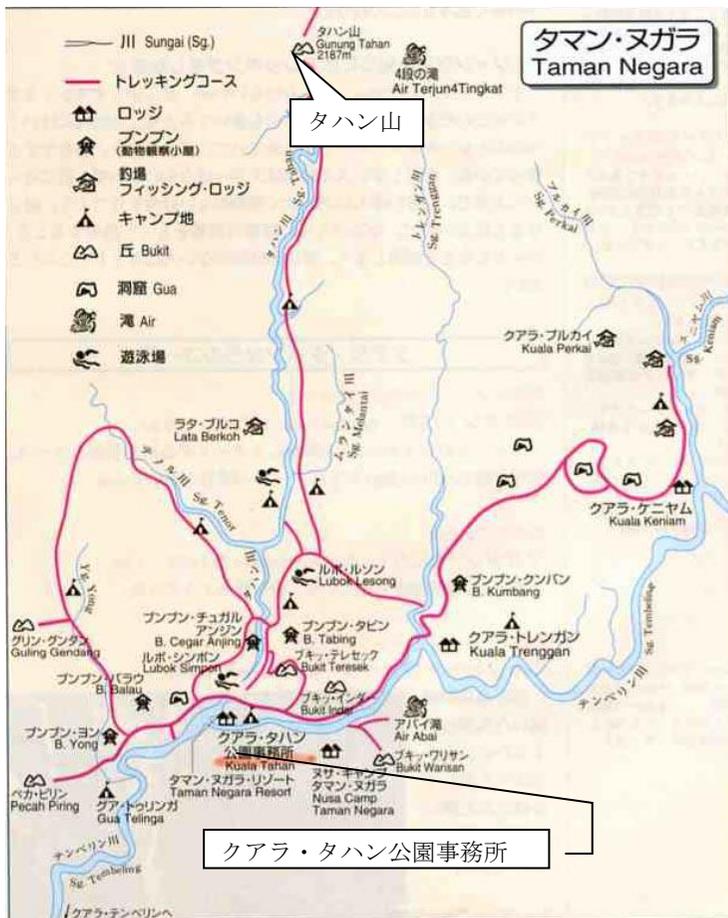
⑤
最終回

熱帯ジャングルトレッキング (2/2)

我孫子市会員 渡辺 肇幸

ある日、夕食をしながら持ち込んだワインをあけようとしていると、隣のテーブルにいた一人旅の西洋人の若い女性が立ち去ろうとしていました。「一緒に飲みませんか」と声をかけると、喜んでやってきました。問わず語り、彼女は数年世界中を一人で旅をしていること、父親はアムステルダムタクシー運転手で、裕福な家庭ではないこと、この後インドへ行き、指圧を学び、アムステルダムで指圧の教室を開きたいことなどを話していました。

我々が驚いたのは、小柄で美人の彼女がホテルなどには泊まらず、現地の人々の家に泊めてもらい、旅を続けていること、どこでも



に去りぬ

武年

武爺海外ウォー句たより

5

和田

マチュピチュの遺跡に立ちて想うのはインカの民は何処

食べ物に困らず、何でも食べられることです。その翌日、トレッキングの途中、小さな先住民部落を通りましたが、なんとそこで彼女が現地の人々と一緒に、粗末なスープを飲んでいました。夕方、別の部落を通りかかると、今夜はここに泊まるという、雨露をしのぐ屋根と簡単なベッドが用意されていました。我々にはなかなかまねの出来ないことです。

タマンネガラは大変素晴らしいところで、マレー半島最高峰のタハン山(2186m)もありますが、往復 7~9 日間 55 km とのことで断念しました。日本人はマレーシアに行く場合、海岸のリゾートが多いようですが、ここタマンネガラやキャメロンハイランドも良いところです。特に快適な気候で長期滞在を望むなら、キャメロンハイランドは最高です。茶畑が多く、食べ物はうまく、宿泊施設も整備されていて、物価も安いと言うことなしです。年金で十分暮らせます。(終わり) (H17,10月記)

ほゆうのひろは

“歩けに乾杯”



北 総 酔

『酒は飲むべし百葉の長、恋はなすべし人生の華、酔うては枕す美人の膝、醒めては握る天下の剣(権)』とは、青少年時代に酒を飲んでオダを上げた時に愛唱した詩である。爾来 60 年、美人の膝も天下の権も関係の無い人生であった。恋もまた語るべきものも無く平凡な見合結婚であった。

酒だけはどうやら続いている。百葉の長とまではゆかぬが、どうやら元気に馬齢を重ねておられるのは、酒の効用に由るところが大きいと思っている。酒の好みは不思議なもので年齢と共に変化する。若い頃はウイスキーが好みであったが、次に日本酒・焼酎と変化して現在はもっぱらビールである。



歩け歩けで汗を流

した後のビールの味は何物にも代え難い。アルコールが好きだからといっても、1 日中家に居て飲んだのでは美味しくない。運動をして汗を流してこそ美味しく酒が飲める。現在の私にとっては“歩け”こそ、美味しいビールを飲む為の最後の手段である。

歩いた後に飲みながら、歩き仲間の皆さんとの会話がまた楽しい。現役時代に仲間と飲む時の話題は「仕事の話・上司の悪口 etc・・・」と大体相場が決まっていた。現在

は「コースの難易度、気温と湿度と体調との関係、次のイベント予想」など極めて明るく健康的な話題が多い。『歩けとビールと楽しい会話』これこそ現在の私にとってこの世の極楽である。まさに百葉の長である。 (H18.08.10 歩遊人受)



.....

【編集後記】 会報「ほゆう」を私が担当する事になってから慌ててパソコン教室に通って勉強し、初めて私の手で発行したのは平成 13 年 (2001) 4 月第 82 号だった。その第 1 面には黒河内前会長から引き継いだ関新会長の就任挨拶を掲載している。それから「何時も 2 ヶ月先を見ながら走り続けてもうすぐ 6 年になる。独りで編集のデザインに悩み、原稿不足に頭を痛めている時に必ず誰かが救いの手を差し伸べてくれた。有難い事だった。今月号は久しぶりに 6 ページの編集をして渡辺肇幸氏の「歩歩悠々雑学帳」と北総酔人氏の「歩けに乾杯」を収録した。この 2 原稿は内容から何時でも使えるもので、私としてはストックして原稿不足の時に使いたかった。そのような事情から掲載を伸ばしてきたのだが、年度の締めとして 12 月号に掲載し、執筆者お二人にお礼とお詫びを申し上げたい。平成 19 年の早い時期に北総歩会員で「オールジャパン 47 都道府県」達成者名を「ほゆう」に取り上げたいので「名前・何の大会・何年何月」を知らせて欲しい。暦も残り 1 枚となって新しいものと取り替える時が足早に迫ってきた。試合の時の応援で日本人は「がんばれ!!」と応援するので緊張して実力が出ないそうだ。来年は会員の皆様と共に西洋人流「リラックス」で「ほゆう」作りをしたい。一歩遊人—

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール: takejii@isis.ocn.ne.jp